

小学生ラボラトリー

ペーパークラマトグラフィ

水性ペンを使ってお花をつくってみよう！



ペーパークロマトグラフィーとは、紙(ろ紙)と液体を使って
水に溶けるものをわける方法です。

紙のはしを水につけると、毛細管現象により水が上に向かって
しみこんでいきます。

水がのぼっていく途中に水に溶けるもの(水性インク)がある
と、水といっしょに移動します。

すいせい みず と しき かく
水性ペンには水に溶ける色そが含まれています。

いろ だ いろ いろ
きれいな色を出すために、1つの色のペンにいくつかの色そが
かく
含まれていることがあります。

しき かみ しき みず
色そによってちがいがあって「紙となかよしの色そ」や「水とな
しき
かよしの色そ」があります。

かみ なか うご みず なか なが の
紙と仲がよいとなかなか動かず、水と仲がよいと流れに乗って

はやく動きます。

それで分かれてきれいな模様となります。

もよう
どんな模様ができるかためしてみよう！